



(1) 1996年(平成8年) 4月19日(金曜日)



先月福岡市で開催の日韓トンネル研究会九州支部理事会に出席した。東京本部から福田事務局長と事業団山岡建雄副理事長が出席、議題は状況報告と日韓トンネル計画資料内容補充、第二次基本構想作成他、会議資料に小紙社説も用いられた評価の言葉を得た▼この会合で中富副会長からの話に感服したので紹介したい。中富正義氏は有名なサロンパス：佐賀県鳥栖市久光製薬の会長、昨年まで十六期三十九年間鳥栖市商工会議所会頭を務めた方、九十歳、今でも各地のマラソン大会に挑戦元気に健脚で活躍▼昨年十二月十日ハワイのホノルルマラソンで十四回連続完走の快記録、当日は悪コンディションで途中棄権

続出する中、9時間26分51秒でゴールイン順位は三万四千四百二十人中の二万六千七百四十四位、初出場は七十七歳以来完走を重ね八十四歳の第十七回以降は何れも参加者中の最高齢者▼肩から布袋を下げて走りながら自社製サロnpasを他のランナーや沿道で配る姿もすっかりおなじみ、大会の名物ランナーである▼マラソンを始めたのは七十歳のとき福岡県内であった大会の老壮年の部で10キロを完走した。以来全国各地の健康マラソンやロードレースに参加、海外もハワイ、中国、台湾、韓国等遠征、マラソンを通じ親善外交にも大活躍▼三月二十三日、吉野が里菜の花マーチで中富会長と一緒に歩いたと福岡の娘から電話あり。中富会長を範に早朝歩き継続の決意を固めた。